

# 第9回日本VADコンソーシアム研究集会

日 時：2026年1月24日（土）～25日（日）

場 所：東京国際フォーラム会議室

ワークショップ：G404

講演会場：G701

機器展示：ラウンジ

参加費：2,000円（懇親会費：6,000円）

参加申込みは右QR CODEより



	開始時間		講演内容	講演者		講演者所属		
	11:00	～		講師	清水新			
24日	15:00	～	ワークショップ		PICC, MIDLINEを安全に留置するためのSIPプロトコール（テレフレックス共催）			
				講師	清水新	東京女子医科大学・診療看護師		
	18:00				ミッドラインカーテール（テルモ共催）			
				講師	坂本 三樹	聖マリアンナ医科大学・麻酔学教室 教授		
					枝長 充隆	札幌医科大学麻酔科学講座 准教授・手術部副部長		
					新居田 敦子	医療法人社団三喜会 横浜新緑総合病院 副看護部長		
					三重野 雅裕	熱海所記念病院 看護部主任		

	9:25	～	9:30	開会の挨拶	鈴木利保	東海大学 名誉教授
	9:30	～	10:10	教育講演		輸液・シリンジポンプの安全運用と輸液管理 －基礎・法規・ガイドラインを学ぶ－ (JMS共催)
				座長	井上博満	公益財団法人日産厚生会玉川病院
				演者	本田靖雅	聖マリア病院 福岡県臨床工学技士会 副会長
	10:10	～	10:50	特別講演 I		静脈穿刺後に強い痛みや持続する痛みの訴えに対する患者への関わり方 －患者を中心とした対応を一緒に考える－
				座長	松橋詩織	JCHO東京高輪病院
				演者	加藤実	春日部市立医療センター 緩和ケア内科
	10:50	～	11:10			休憩
	11:10	～	11:50	特別講演 II		近年の静脈留置針の特徴と性能の分析
				座長	内海功	東京慈恵会医科大学 西部医療センター
				演者	瓜本言哉	東海大学医学部外科学系麻酔科
	11:50	～	12:00			休憩
25日	12:00	～	13:00	ランチョンセミナー	座長	武良由香
					鈴木利保	公益社団法人日本看護協会 看護研修学校
				演者	小沼大悟	輸液カテーテル管理の実践基準 改訂の概要とポイント
					近藤和子	新たなデバイス「ミッドラインカテーテル」に関する
					大沢航介	製品の特長（各企業からの紹介）
	13:00	～	13:40	講演 I		未梢静脈留置カテーテル関連血流感染症と対策（日本BD共催）
				座長	鈴木利保	東海大学 名誉教授
				演者	中村 造	東京医科大学感染症科 准教授
	13:40	～	14:20	講演 II		I-DECIDED と ANTT による血管内留置カテーテル管理の再構築： 不要留置と無菌破綻の改善に向けて（丸石製薬共催）
				座長	寺坂勇亮	京都桂病院 救急科 部長
				演者	安田英人	自治医科大学附属さいたま医療センター救急部 講師
	14:20	～	14:40			休憩
	14:40	～	15:20	講演 III	①ミッドラインカテーテルにおける血管アクセス管理の最適化－ カテーテープラスエコーを活用した安全性向上への取り組み（ニチバン共催）	
				座長	枝長充隆	②ミッドラインカテーテルを活用した急性期の補助静脈栄養法（sPN）（大塚製薬工場共催）
					① 阿部麻里	札幌医科大学 麻酔科 准教授
					② 小坂鎮太郎	東京大学医学部附属病院 看護部 ナースリサーチャー
				座長	中山晴雄	東京都立広尾病院
	15:20	～	16:00	一般演題		ミッドラインカテーテル導入により未梢静脈穿刺回数は減少するか 佐賀大学高度救命救急センター
					中山賢人	藤田医科大学 3病院における診療看護師(NP)によるPICC挿入システムと実績
					牧野朝子	藤田医科大学病院FNP室／ばんたね病院
					廣末美幸、他	当院におけるPICC管理の現状と認定制度について 聖マリアンナ医科大学麻酔学教室
					坂本三樹	企業プレゼン
	16:00	～	16:40	次期会長講演	座長	鈴木利保
					演者	札幌医科大学 麻酔科 准教授
	17:00	～	18:30	懇親会		南山堂広告（東海教育産業、アルケア、佐藤製薬、メディキット）
	18:30	～	18:35	閉会の辞	演者	枝長充隆
25日	機器展示（ジェイ・エム・エス、ソルベンタム合同会社、テレフレックス、テルモ、カーディナルヘルス）、南山堂広告（東海教育産業、アルケア、佐藤製薬、メディキット）					